

一笑懸命

柴田町立船迫中学校
3学年だより
文責：3学年主任 我妻
2019/08/27 NO. 21

自覚！行動！そして飛躍！

＝3年生にとっての2学期とは？＝

長かった夏休みも昨日で終わり、昨日（26日）から1年のうちで一番長い学期である2学期の生活が始まりました。まだ、始まったばかりの2学期ですが、3年生にいう学年にとって長いようで短い学期になると思います。ことわざに『光陰矢のごとし』というものがありますが、まさにそれが当てはまるのではないかと思います。いろいろな意味でみんなに残された時間はあとわずかしかありません。残された時間を有効に、そして効果的に活用してほしいと願っています。

実力はアップしましたか？

夏休み中の話から、夏休み中の勉強が計画通りに進まなかった生徒もいたのではないかと感じられました。三者面談の際に話されたと思いますが、多くの生徒は実力がまだまだ不足しているのが現状です。夏休みが終わってしまった今、必要なことは受験生としての自覚を持つこと、そして行動することだと思います。つまり、勉強することなのです。残された時間はあとわずかになりました。自分に厳しく勉強に取り組むことを願っています。決して楽な方には流されずに…。

二学期中に進路の決定をします！

11月に三者面談が行われます。そこで、中学校卒業後にどうするのか、あるいはどこの高校を受験するのかを決定することになります。三者面談まであと2ヶ月余りしかありません。高校の現場では、毎年全国で数多くの人が中退しています。せっかく高校に進学したのに、なぜなのでしょう？友人の高校の教師数名に聞いたところ、その原因として考えられることは、自分が行きたいところではない高校へ進学してしまったために、やる気が失せてしまうことが多いらしいのです。一度しかない人生、自分の行きたいところに進学するのが最良だだと思います。入れる学校ではなく、しっかり努力して入りたい学校を選んでほしいと思います。

最後のリーダーシップを発揮する場です！

3年生が学校の顔なものも迫中祭までです。それ以降は生徒会役員改選に伴い、2年生に生徒会活動の中心も移行していきます。つまり、2学期が3年生にとっての最後のリーダーシップを発揮する場となります。これまでの活動の様子を見ていて、部活動や行事面では3年生としてのリーダーシップを遺憾なく発揮してきたと思います。2学期もその姿勢を継続し、3年生としてのあるべき姿を1・2年生に見せてほしいと願っています。